

第5回高低気圧ワークショップ^o

会場：北海道大学・地球環境科学研究所(環境科学院)D101教室
(〒060-0810 札幌市北区北10条西5丁目)

会期：2024年2月28日(水)～29日(木)

世話人：栃本英伍、平田英隆、柳瀬亘、吉田聡、渡邊俊一(五十音順)

LOC：佐藤友徳、田村健太

2/28 (水)のプログラム







座長	time	発表者 (★: 学生)	所属	発表タイトル等
平田	09:00-09:15	—	—	受付
	09:15-09:20	平田英隆	立正大学	はじめに: Welcome to 高低気圧ワークショップ
	09:20-09:50	★若尾和哉	北海道大学	太平洋高気圧の縁辺流に関係した九州地方における短時間強雨の増加とその要因
	09:50-10:20	★佐野美憂	三重大学	熊野灘で観測された漏斗雲の発生環境場
	10:20-10:40	—	—	休憩
	10:40-11:10	★中田英太郎	北海道大学	人工衛星観測に基づいて解析された海面水温データの台風状況下における誤差分布
	11:10-11:40	★近藤亜美	九州大学	日本の山岳が爆弾低気圧の構造に与える影響
	11:40-11:50	★小川泰生	京都大学	冬季に黒潮続流域でみられる強い温帯低気圧に対する大気・海洋の背景場
	11:50-12:00	★原 康正	三重大学	台風の温低化後の動向
—	12:00-13:30	—	—	お昼休み
柳瀬	13:30-14:00	★山本晃立	東京大学	PV cutoffの3次元的なトラッキングと併合に関する解析
	14:00-14:30	本田 明治	新潟大学	高気圧性循環がもたらすさまざまな寒いイベント
	14:30-15:00	田村健太	北海道大学	低気圧通過に伴う北日本の大雪事例の擬似非温暖化実験
	15:00-15:30	本田 匠	北海道大学	領域アンサンブルデータ同化システムを用いた2022年2月初めの札幌における大雪の事例解析
	15:30-16:00	—	—	休憩
	16:00-16:30	相澤拓郎	国立極地研究所	北極低気圧の発達における3次元構造の発展
	16:30-17:00	渡邊俊一	気象研究所	日本周辺で発生するポーラーメソサイクロンの長期変動と将来変化
	17:00-17:30	栃本英伍	気象研究所	温帯低気圧の発達における対流圏下層背景流の影響
	17:30-18:00	平田英隆	立正大学	総合討論①

2/29 (木)のプログラム



座長	time	発表者	所属	発表タイトル等
田村	09:30-10:00	平田英隆	立正大学	2021年8月の島根の豪雨と台風10号から温低化した低気圧の構造
	10:00-10:30	吉田 聡	京都大学	海鳥バイオリギングによる台風観測
	10:30-11:00	柳瀬 亘	気象研究所	低気圧の横断的理解に向けた国内外の動向
	11:00-12:00	平田英隆	立正大学	総合討論②

